

特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

證 明 書
發 行 日
29 年 7 月 26 日
樣式SR-EHC-01-D

證明書 發行No.	7-101	標章 No.	1090768
--------------	-------	-----------	---------

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

メーカー名		CAT		管理No.		K4-212		使用者住所氏名又は名称		中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型式		308DCK-2		走行距離		— km		機械管理者氏名		町田宗才	
製造番号		HSA01508		稼働時間		3078 h		検査業者登録番号		第 1 7 号	
性能		0.28m³		車検有効期間		—		検査業者又は事業者住所・名称		沖繩市登川3458番地 マチダテクノ(株)	
検査実施場所		マチダテクノ(株) 工場		検査者氏名		山野喜 英X		責任者名		又吉 悟	
検査年月日		29年7月26日		検査者氏名		山野喜 英X		責任者名		又吉 悟	
区分	No.	検査箇所		検査内容		検査方法		検査結果	不良	補修内容	
エンジン	1	本体	★ a 始動性	かかり具合、異音、予熱性・ヒーターの作動		目視、操作、聴診		✓			
			★ b 回転の状態	アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (780 min⁻¹)、無負荷最高回転 (1990 min⁻¹)		目視、操作、聴診 回転計		✓			
			★ c 排気の状態	排気色、排気音、排気管・マフラー等からのガス漏れ		目視、操作、聴診		✓		X	
			★ d エアクリナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量		目視、触診		✓			
			★ e 締付け	シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み		トルクレンチ		✓			
			★ f 弁すき間	弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)		シクネスゲージ		✓			
			★ g 圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa)		圧縮圧力計		✓			
			★ h 噴射圧力	噴射圧力 (MPa)		ノズルテスター		✓			
			★ i 噴霧状態	噴霧状態 良○・不良×		目視、ノズルテスター		✓		⊗	
			★ j 過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ		目視、聴診		✓		△	
			★ k エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化		目視、レンチ等		✓			
	2	潤滑装置	★	油量、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷		目視		✓			
	3	燃料装置	★	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、エレメントの汚れ・目詰まり		目視		✓		X	
4	冷却装置	★	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付		目視、触診、スケール		✓		A		
5	電気装置	★	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷		目視、触診、電流電圧計		✓				
6	エアコンプレッサー		異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動		目視、操作、聴診、圧力計		—	—	—		
7											
走行装置	8	起動輪、遊動輪		亀裂・変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ		目視、聴診、触診、探傷器		✓			
	9	上部ローラー、下部ローラー		亀裂・変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ		目視、スケール、探傷器		✓			
	10	履帯		シュール亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ピン亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット欠け・老化・摩耗		目視、スケール、探傷器		✓		A	
	11	ゴム履帯		スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ		目視、スケール		—	—	—	
	12	履帯調整装置		作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ		目視、操作、探傷器		✓			
13	走行減速機		異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ		目視、聴診、触診		✓				
14											
制動	15	駐車ブレーキ		効き		目視、操作		✓			
	16										
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク		亀裂・変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷		目視、操作、ノギス、探傷器		✓			
	18	ツース		脱落、がた、摩耗		目視、触診		✓			
	19	ブレード		亀裂・変形、摩耗、がた、取付		目視、操作、探傷器		✓			
	20	フック		変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷		目視、操作、ノギス		✓			
	21										
油圧装置	22	作動油タンク		*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザー目詰まり、取付		目視、石けん水		✓			
	23	フィルター		*汚れ・目詰まり、油漏れ		目視		✓			
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)		亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付		目視		✓			
	25	油圧ポンプ		油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧		目視、聴診、触診、		✓			
	26	油圧モーター		油漏れ、異常振動、異音、異常発熱		目視、聴診、触診、		✓			
				旋回用冷却用 走行用		テスター		✓			
	27	油圧シリンダー		作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷		ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オフセット用		目視、操作、スケール、 タイマー	✓	⊗	

3年間保存

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓	
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓	
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓	
	31					
操作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓	
	33					
安全装置	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓	
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓	
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油漏れ、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓	
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化		✓	
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスのがた・損傷		✓	
	41	カウンタウエイト	取付	目視、スケール	✓	
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓	
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
車体関係等	44	表示板	損傷、取付		✓	
	45	灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓	
	46	計器類	作動	目視	✓	
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影		✓	
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓	
	49					
	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診		
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等		

事業要請等

次回特定自主検査実施年月 H30年 7月

使用前に保守点検を行って下さい。

補修等の措置内容		
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日
1-C	マフラー交換	H29年7月22
1-J	ノズル不良	〃
1-K	過給器バルブ固着	〃
3	燃料フィルターの汚れ	29年7/24
4	シートベルトのたわみ	〃
10	履帯のたわみ	〃
27	アム用油圧シリンダー	29年7月26

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油	水	該当なし
		×	⊗	△	A	T	C	L	—		